

私たちの道

MCWAYを感じる

本気で考える心が 人の気持ちを変える

1. MC に入ってから体感した本気思考

●業績低迷企業社長の言葉

「あの銀行の担当者は資金繰り大丈夫ですか？のひと言もない。私が病気で入院した時も心配する様子もなかった。あの担当者の対応はどうかと思う。」

●メインバンク担当者の言葉

「あの社長は何も変わろうとしない。みらいは数年前からよくやってくれていると思うが社長があのままではコンサルを入れていても仕方がない。」

・会社側と債権者の信頼関係が失われていた。

・しかし、コロナショックの中、会社側もこれまで以上に身を切る内容の計画策定、施策に取り組み、本気の覚悟が見られた。メインバンク担当者からは、「またこのメンバーでやっていきましょう」と言って頂き、その場にした社長の表情が和らいだように思えた。

→ほんの一瞬だけかもしれないが、この時、信頼関係が崩れていた人たちの「気持ちを一つ」にすることができたと感じた。

・本気で考える「心」が人の気持ちを変えると気づいた。

・本気で相手のことを考えることで思考の量が増え、思考の質も変わる。

・移動中の電車の中や生活の一部でも考えるようになるが、それが苦とは感じない。

・なぜ本気の「心」で考えることができたか？

→本気の「心」をもっている MC メンバーがいたからこそ自分の心にも火がついた。

本気の人の「心」は伝染していくと実感した。

2. ロジカルとエモーショナルの両輪で考える

・論理と情理の両面で考える。論理的判断の裏には感情的背景がある。感情の中にも論理的根拠がある。

・SDGs の時代。共存共栄が理想。「気持ちを一つ」にできるかに解がある。